

式 辞

本日ここに 埼玉県立庄和高等学校 第四十二回入学式が行われますことは、本校にとりましてこの上ない喜びでございます。ただいま入学を許可された百五十五名の新入生の皆さん、入学おめでとうでございます。

皆さんが入学した庄和高校は 昭和五十五年の開校以来 春日部市や周辺地域の方々から多大な御支援と御協力をいただき、地元で愛され信頼される学校として今年度で創立四十二周年を迎えます。

新入生の皆さんは、庄和高校生としての自信と誇りをもって高校生活を送ってほしいと願うとともに、皆さんを励まし見守っていただいている御家族・友人・御指導いただく先生方を始めとする多くの方々への感謝の気持ちをいつまでも持ち続けてほしいと思います。

さて 皆さんの入学にあたり 校長として二つお話しします。

一つ目は皆さんの将来についてです。ワンピースという漫画を知っていますね、主人公のルフィは「海賊王になる」と宣言しますが「できるかどうかじゃない になりたいからなるんだ」と言い放ちます。「になりたいからなる」という単純な理由に勝るものはありません。最強のパワーとなります。皆さんは将来何になりたいと思っていますか？

目標がある人はその目標に向けて何をすればいいか考え、全力を尽くすこと。目標が決まっていない人は勉強であれ部活動であれ、目の前のことに全力を尽くすこと。そのためには自分の頭で考えること。言われたことを何も考えずにやるだけでは それ以上の進歩はありません。まずやってみてなぜそうなのか、もっと良い方法はないか考えることにより身につく応用力は皆さんの可能性を何倍にも伸ばしてくれます。

二つ目は、当たり前のことを当たり前に行うことです。「凡事徹底」と言います。当たり前のことを当たり前に行うことは、簡単なようでなかなかできないことです。特に新型コロナウイルス感染症が流行してからは感染症予防が最優先され、皆さんの日常生活が今まで通りにできない状況が続いています。しかし様々な制約のある中でも工夫を凝らせば、高校生活を充実させることができます。一人ひとり自覚のある行動をとってほしいと思います。

規則正しい生活と感染予防の行動、挨拶は「凡事徹底」の第一歩です。

続きまして 保護者の皆様 本日はお子様の入学 誠におめでとうでございます。皆様の大切なお子様をお預かりする責任の重さに身の引きしめる思いでございますが、保護者の皆様と手を携えてお子様の成長のため全力を尽くす所存で

す　これから三年間　お子様の成長のために様々な場面で保護者の皆様と教職員が地域の方々などの御協力もいただきながら教育活動を行うこととなります。保護者の皆様には御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに新入生の皆さんの高校生活が充実したものになりますよう祈念し、式辞といたします。

令和三年四月八日

埼玉県立庄和高等学校長

山田 直子